

平成30年度 若者と宮城県議会議員との意見交換会 報告書

1 実施日時

平成30年11月7日（水）午後1時30分から午後3時40分

2 場 所

宮城県議会庁舎（1階 議員応接室1、5階 第4特別委員会室ほか）

3 参加者

- 若者（大学生）9人【大学からの推薦参加…7人、一般応募による参加…2人】
- 議員12人【発言者として参加した議員（広報委員会委員）…8人、傍聴した議員…4人】

4 日 程

(1) 開会行事・・・・・・・・・・【議員応接室1】 13:30～13:40

- 広報委員長挨拶
- 議長挨拶
- 出席者紹介
- 日程（概要）説明

《会場移動》

(2) 意見交換・・・・・・・・・・【第4特別委員会室】 13:45～15:10

- 若者参加者の自己紹介・議員発言者（広報委員会委員）の紹介
- 若者の意見発表（1人4分程度 テーマ「宮城県政に期待すること」）
- 意見交換

《会場移動》

(3) 施設見学・・・・・・・・・・【議長室、議場】 15:10～15:30

- 議長室見学
- 記念撮影・議場見学

《会場移動》

(4) 閉会行事・・・・・・・・・・【議員応接室1】 15:30～15:40

- 記念品贈呈
- 広報副委員長挨拶

《解 散》

5 意見交換の概要

参加した若者（大学生）9人、広報委員会委員8人、傍聴議員4人、書記（議会事務局職員）2人の合計23人が、意見交換会場である第4特別委員会室において、約90分間、若者自己紹介、広報委員会委員の紹介の後、「宮城県政に期待すること」をテーマに、若者が1人当たり4分程度の意見発表を行い、座長（吉川寛康広報委員長）のもと、自由に意見交換を行った。

■ 参加若者の主な発言項目

- 子どもたちが自分たちの生まれ育った郷土に誇りや愛着を持てる環境づくり
- 就活生への県内企業の魅力紹介。県立大学キャンパスへのアクセス充実。
#7119など医療制度の改善
- 訪日外国人が観光しやすい県づくり（外貨両替所の充実、電子決済の導入支援）
- 仙山線の列車本数増加と機能強化、その魅力の発信
- 宮城に行きたくなるテーマパークやイベントの充実
- 宮城県を挙げてのプロスポーツチームのPR
- ヘルプマーク普及と目に見えない病気や障がいを持つ方が暮らしやすい社会づくり
- バリアフリー環境の整備。観光地の外国語表記の充実
- 宮城の住みよさアピール。宮城にしかない観光地の充実と外国人観光客に対応したフリーWi-Fi利用環境の改善

【 意見交換の様相 】



【 施設見学・議場での記念撮影 】



【 開会行事の様様 】



【 閉会行事の様様 】

